

# IT技術者のための イノベーション・デザイン

-課題の調査分析、KJ法-

[https://satoyoshiharu.github.io/innovation\\_design/](https://satoyoshiharu.github.io/innovation_design/)

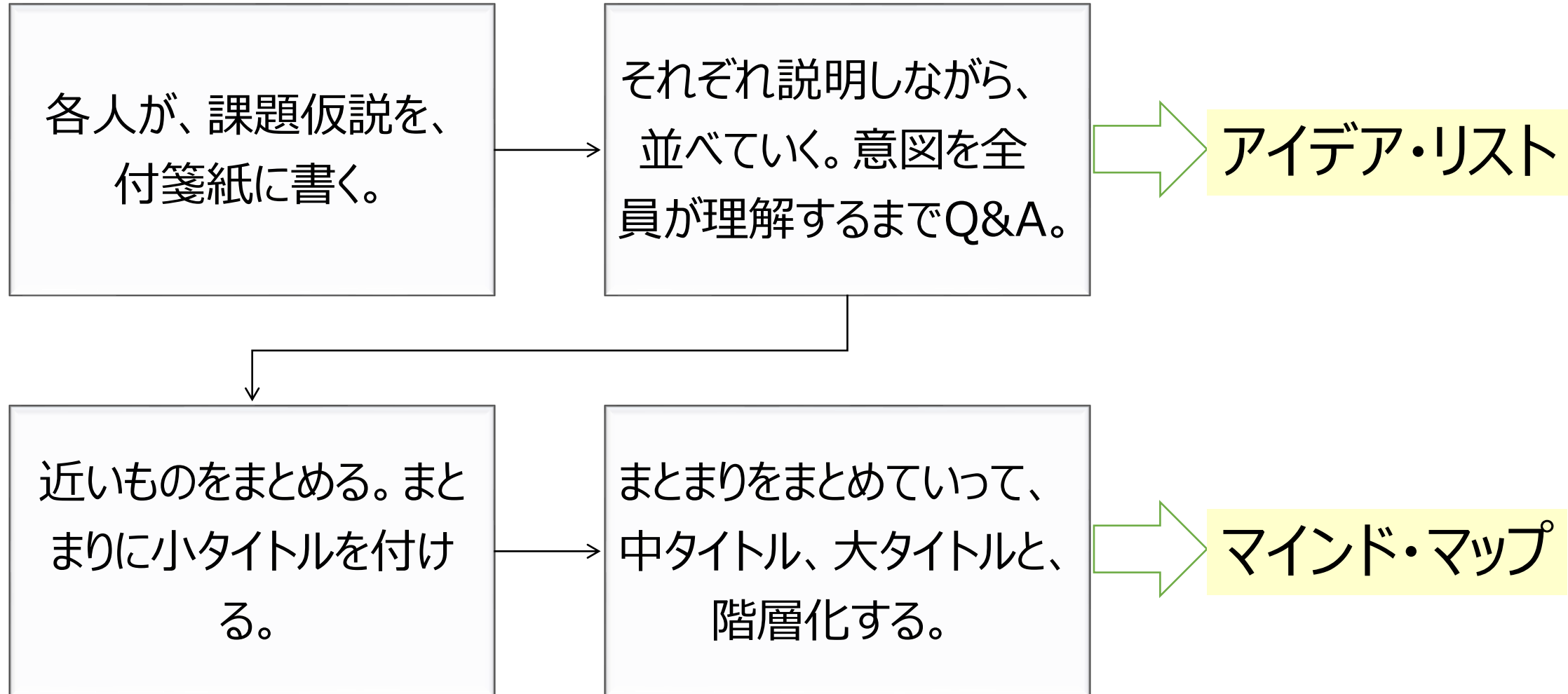
# チーム作業



# K J 法ブレーンストーミング (川喜田二郎)



# K J 法ブレйнストーミングの手順



# K J 法の注意点

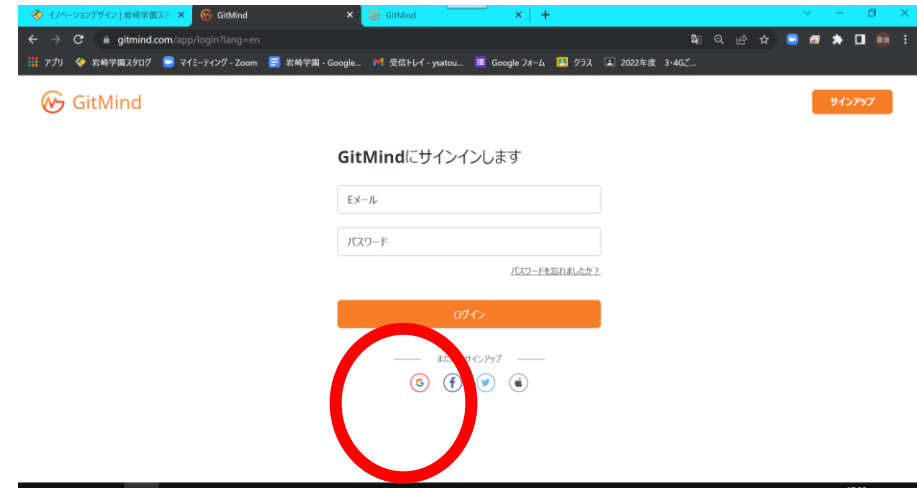
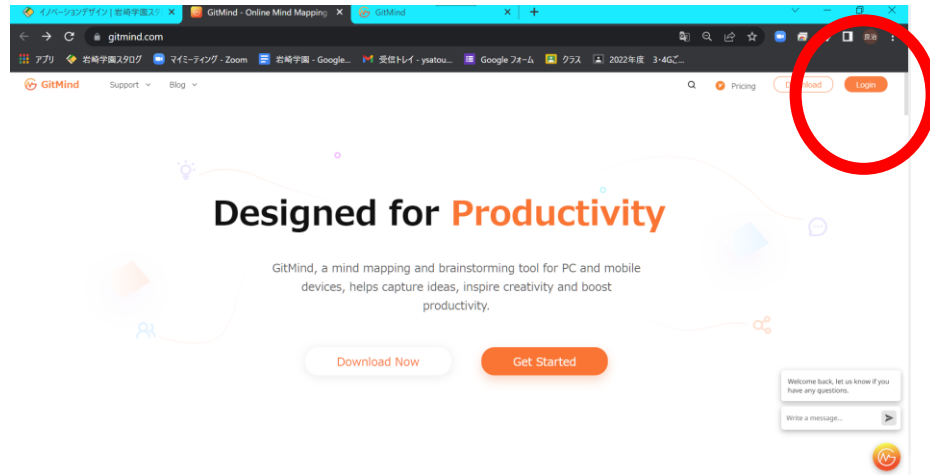
- 他人のアイデアを批判しない。
- 他の方のアイデアに触発されて、追加OK。（右脳の連想による発想）
- 階層化の過程でも、追加OK。（視覚的空間認知を介した発想）

# マインドマップのツール比較

	利点	欠点	
FreeMind	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オープンソフトの老舗・標準</li> <li>• 多機能</li> <li>• <b>表示がコンパクトなのでたくさんの情報を整理できる</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• クライアントソフトで、クラウドで使えない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• プレゼンの構成とか、一人でじっくり検討したいときに便利</li> </ul>
MindMup	<ul style="list-style-type: none"> <li>• クラウド</li> <li>• スマホで編集できる</li> <li>• レイアウト自動</li> <li>• Export/import使える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 英語UI</li> <li>• テンプレートPoor</li> <li>• 共同編集すこし面倒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 普段の一人使いに便利</li> </ul>
GitMind	<ul style="list-style-type: none"> <li>• クラウド</li> <li>• 日本語UIあり（質低い）</li> <li>• きれいなデザインテンプレートがたくさん</li> <li>• <b>共同編集の手順が明確でわかりやすい</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 中華製</li> <li>• スマホではブラウザだけで編集できない</li> <li>• レイアウトは手動、すぐ汚くなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• チーム作業が楽</li> </ul>

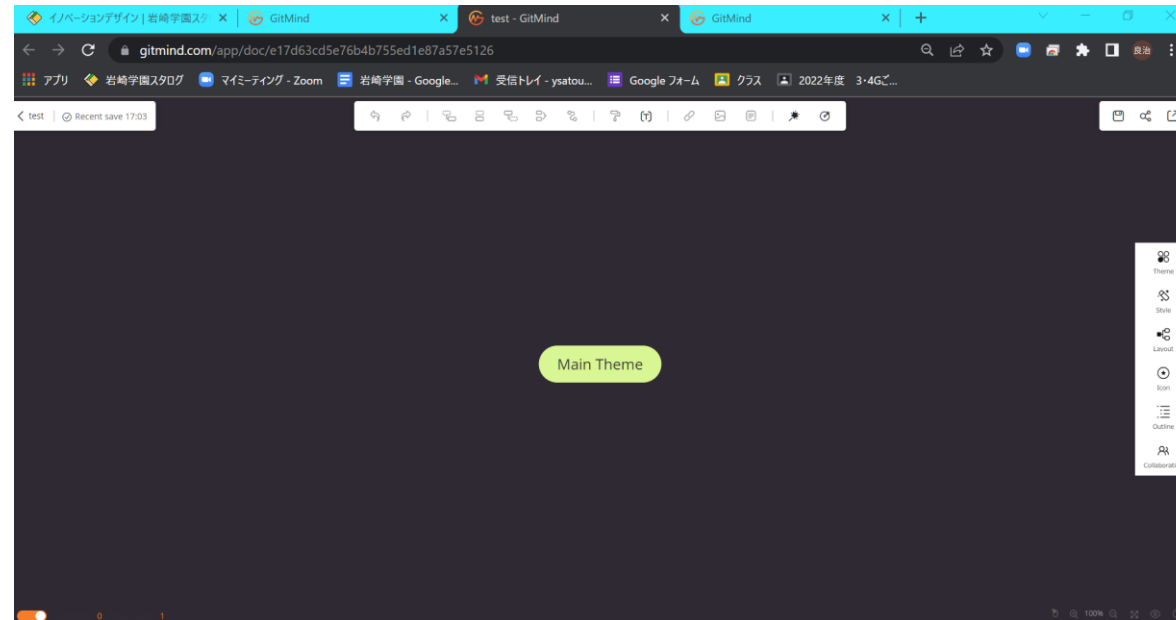
# GitMindに慣れる

- Chromeで、<https://gitmind.com>にアクセスします。日本語を選択。
- Login。
- GoogleアカウントでSign up。二段階認証が走る。



# GitMindに慣れる

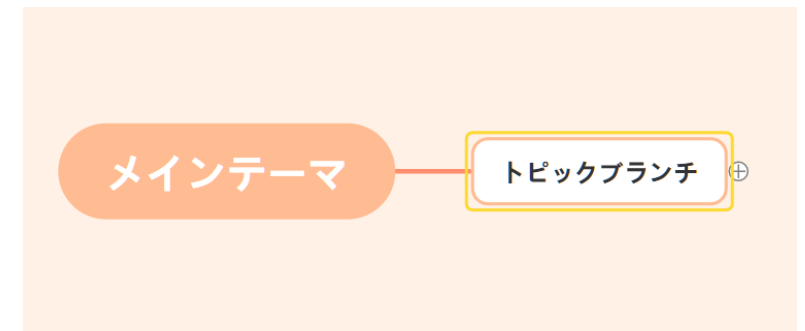
- New mapでMind Mapを作ります。
- 左上の「untitled」を適当な名前に変更。





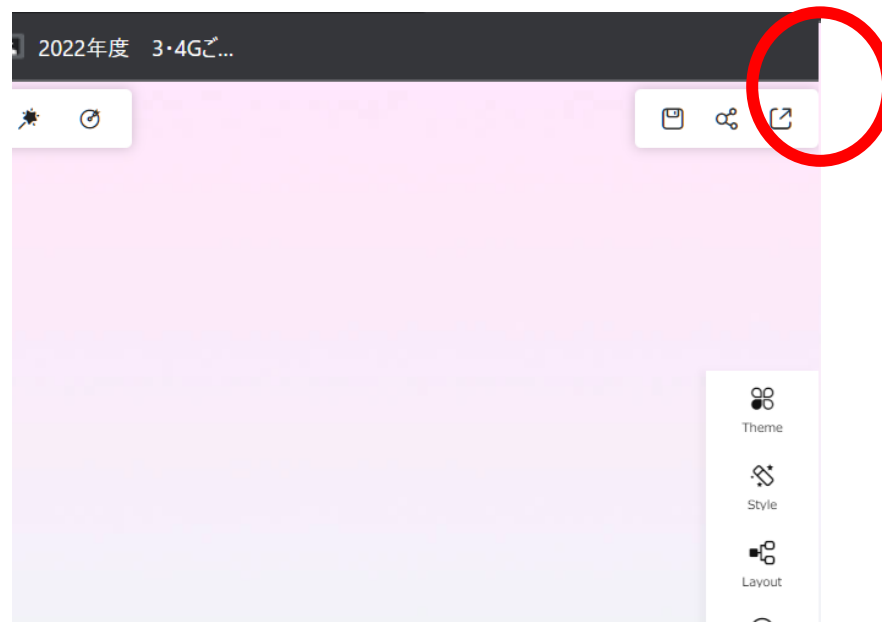
# GitMindに慣れる

- ルートノードをクリックして、テキストを編集してみる。
- 子ノードをぶら下げてみる。
- 孫ノードを2つぶら下げてみる。
- 線の上にカーソルを持っていき、アイコンをクリックして畳み込みしてみる。子ノード数アイコンをクリックして、展開してみる。
- 右上のスタイルアイコンでThemeやLayoutをいじってみる



# GitMindに慣れる

- Exportで、GitMindプロジェクトファイルでダウンロード。チームの成果提出時は、このファイルを提出してもらいます。
- このファイルをチームフォルダーに載せておきます。翌週、もしも別の人が作業をする際は、folder viewでimportして。チームの成果提出物も更新してください。



# GitMindに慣れる

- 左上の”<“で、自分のfolder viewに戻れることを確認。

一度作成したら、クラウドのファイルがここにあるので、再編集するには、ログイン後、ここに戻ればよい。

